

地域の福祉課題に、 どのように取り組めば よいのでしょうか…

活動事例

- 1 地域に一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が多くなってきた。生活で困っていることはないかな…

声かけや
見守り活動



日頃からのあいさつ・さりげない見守りが基本です

- 2 地域で気軽に集まる機会や住民同士がふれあう場がない…

ふれあい・いきいき
サロンや
いきいき倶楽部
(デカボー体操)



地域で行われている「ふれあい・いきいきサロン」

- 3 災害時、支援の必要な人の避難をどうしよう…

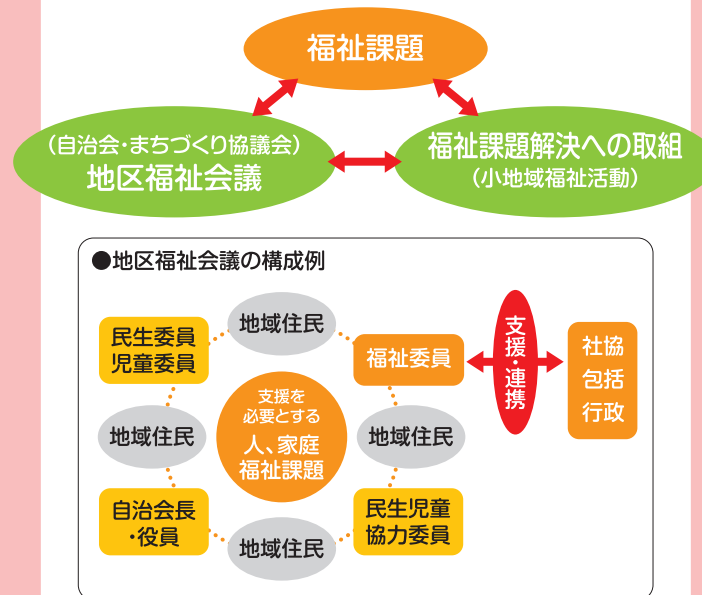
隣近所で支援できる人を決めておく
「支え合いマップ」づくりや避難訓練
の実施



支え合いマップづくり

元気な地域をつくるために

地域の福祉課題を解決していくためには、福祉委員をはじめとした、地域福祉に関係する人々が定期的、継続的に話し合う「**地区福祉会議**」を開催し、身近な地域で解決に向けた取組につなげていくことが必要です。



あなたの地区の福祉委員

氏名 電話

お問い合わせ先

丹波篠山市福祉委員連絡会

事務局

社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

〒669-2205 丹波篠山市網掛301番地

丹波篠山市立丹南健康福祉センター内

TEL (079) 590-1112 FAX (079) 590-1123

住みやすい
地域をつくる

福祉委員活動の しおり



丹波篠山市福祉委員連絡会

社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

令和7年12月1日発行

福祉委員とは？

地域の住民誰もが「**ふだんのくらしのしあわせ（ふくし）**」を実現できる地域づくりのために地域の福祉課題に対し、活動を起こしていく際に**自治会長や民生委員・児童委員等と連携しながら**、つなぎ役となるのが**福祉委員**です。



選任について

福祉委員は、自治会に1名を基本とし、地域の実情を考慮して各自治会において自治会長が選任し、社会福祉協議会長が委嘱します。複数名の設置も可能で、年齢、資格は問いません。



任期

福祉委員の活動は、1期3年間です。再任も可能です。



福祉委員の役割

1 地域の見守り・困りごとの発見

高齢者・障がい者がいる世帯、子育て中の世帯等、地域で気になる方を見守り、変化や困っていることがないか気かけます。

地域の困りごとの早期発見が、福祉委員の重要な役割となります。そのためには、普段からの交流が大切です。

2 地域活動への参加・協力

困りごとの発見や、解決に向けた働きかけを行うには、近隣の方や地域のボランティアの協力が必要です。そのため、ふれあい・いきいきサロンや地域行事に、積極的に関わることが大切です。



ふれあい・いきいきサロン



街頭募金

3 地域の協力者の発掘

身近な地域の困りごとへの対応は、一人で何もかもできるわけではありません。

地域で気になる方の見守りや声かけ、ふれあい・いきいきサロン等を地域で行うには、住民の理解と協力が必要です。地域の困りごとを共有することで、住民の協力を図り、住民による協力の輪を広げることが大切です。

4 地域の困りごとの共有・検討

発見された地域の困りごとを、解決に向けて活動していくために社会福祉協議会や高齢者の総合相談窓口である包括支援センターと共に**地区福祉会議**に参加し、情報の共有・解決に向けた活動について話し合い、支え合いの地域づくりを進めます。



地区福祉会議



●地区福祉会議とは…地域の福祉関係者が集い、地域内の困りごとや課題を掘りおこし解決策について協議する場です。また、関係者の顔合わせや役割の確認ができ、連携強化にもつながっています。

福祉委員はプライバシーを守り、活動します

福祉委員が活動する上で知り得た個人情報は、ご本人が困っている問題を解決することのみに活用し、プライバシーを守ります。

※プライバシー保護の原則を守ることは当然ですが、明らかにその人の生命や身体の安全が損なわれるような緊急事態発生の際、あるいは、客観的にその恐れがあると判断されたときは、生命や身体の安全を守ることが優先されます。